

vol. 00

Seijo Univ.

Curator Course
NewsLetter

成城大学学芸員課程ニュースレター

👉 成城大学 学芸員NLを開始するにあたって

このたび、学芸員課程ニュースレターを発行する運びになりました。本号は第0号、すなわちパイロット版です。

皆様にご覧いただき、体裁や内容につきまして、皆様の忌憚ないご意見、ご感想を賜りたいと願っています。

ニュースレターの内容等を検討しながら、先行するニュースレターやホームページを参照している過程で、私は、文化遺産国際協力コンソーシアムという組織のホームページを見ました。(http://www.jcic-heritage.jp) その組織は、活動を「つなぐ」「しらべる」「あつめる」「つたえる」の4語で表現しています。

私は、この4語こそ、ニュースレターの役割そのものではないかと思い当たりました。ニュースレターは、学生たちと大学とを「つなぐ」だけでなく、本学を卒業して、今まさに博物館の現場で学芸員として活躍している先輩たちと学生たちを具体的に「つなぐ」手伝いをします。あるいは、先輩同士を再び「つなぐ」きっかけになるかもしれません。

その中で、学生たちは、先輩の経験談や提言を聞くことによって、博物館や美術館をより身近に感ずることができるだろうと確信します。今は情報があふれています。学生たちは、真に必要な情報を果たして的確に選択できているでしょうか。あふれる情報の中から、学生に今もっとも必要な情報を、熟練した先輩学芸員や学芸員課程関係者の目でじっくりと「しらべ」、「あつめる」。それらを「つたえる」手段として、このニュースレターを活用していきたいと思います。

ターゲットは学生たちですが、できれば、もっとたくさんの方々に読んでいただきたいと思います。皆でニュースレターを育ててみませんか。皆様からのご意見、ご感想、ご要望をお待ちしています。【中野照男(文芸学部第2世紀特任教授)】



CONTENTS

- §1- 成城大学学芸員NLを開始するにあたって
- §2- ニュースレターを構成する5つの要素
- §3- 学芸員課程カリキュラム
- §4- ミュージアムを外から考える 第1回
- §5- 主な就職先
- §6- 学芸員課程科目一覧
- §7- 平成29年度博物館実習協力館園

1

つなぐ

学芸員と学生を、先輩と学生を、学生と大学を、先生と学生を

2

しらべる

学生自身の目で見て、大学・先生・先輩が伝えるために

3

あつめる

学生に今最も必要な情報を、学生自身も情報を

4

つたえる

大学・先生・先輩たちが、ミュージアムの仕事や今を

学芸員課程ニュースレターでは、学生の”知りたい”を発信するため、以下の柱を中心に今後展開していきたいと考えています！

全国各地で活躍する成城大学出身の**現役学芸員(OB・OG)**へインタビューし、学芸員についての疑問に生の声で答えてもらいます！博物館・美術館の専門的職員である学芸員になるまでの現実的な問題(卒業後の立ち振る舞い)。例えば、30歳を過ぎて学芸員になったとしたら？それまで何してたの？その後のキャリアプランは？、年間のスケジュールってどうなってるの？。はたまた、仕事のやりがい、仕事の面白さなどを聞いていきます。

日本には数多くの文化施設があります。旅行先でおとずれ感銘を受けた美術館・博物館・郷土資料館・文学館など、知られざる魅力的な**”極私的オススメ”**ミュージアムや、この一枚など思い入れのある作品をとりあげます。ほかに、OB・OGの刊行物や専門分野などの紹介を予定しています。学生からのオススメ情報もまっています。

学芸員課程における学びは、ただ単に資格を取得することだけが目的ではありません。学生が主体的な学びを行うことで、物事の視野を広げ人生を豊かにするものとなります。**学芸員課程のスケジュール**、資格取得までの履修科目の紹介、博物館実習・実習先実績リストの紹介、学芸員課程履修学生が携わった実習や授業の様子などをお知らせします。

学芸員に限らず、興味のある仕事の内容は、一体何をしているのか気になるもの。いいと身近に聞ける人がいなかったり、そんな答えは・・・なんてこともあるかもしれない。ここでは、学芸員がどんな業界の人と仕事をしているのかとか、関連業界、はたまた先輩たちの就職先(学芸員になった人も、ならなかった人も)、在学時(学部・院)どういう研究をして、それが仕事に後でつながってるか？。**学芸員以外にもミュージアムに携わる仕事**を紹介します。

「学芸員」とは、博物館に勤務し、博物館資料の収集や保管・展示、および調査研究、さらにはそれらに関連する事業を担当する専門職員のこと。そんな決まり文句ではなく、ずばり、**学芸員の定義とは？**、基本から最新事情まで、ここでは、学芸員の歴史を知り、現在の学芸員の求められる役割や学芸員業界の孕む問題点、ミュージアムについてのリレーエッセイ。

学芸員課程カリキュラム

学芸員課程の主なスケジュール



3年次で「博物館実習」を履修するためには、2年次のうちに「博物館概論」と「博物館教育論」を含めて必修科目8単位を修得しなきゃいけないんだ。

学芸員課程開設学部学科：
文芸学部（国文学科、英文学科、芸術学科、文化史学科、マスコミュニケーション学科、ヨーロッパ文化学科）

1年次

- ・学芸員課程登録説明会（3月）
- ・博物館学芸員課程費（5,000円）納入

2年次

- ・学芸員課程科目の履修登録、履修
- ・博物館実習先開拓ガイダンス（11月）
- ・博物館実習 次年度履修可能者発表（3月）

3年次

- ・学芸員課程科目の履修登録・履修
- ・博物館実習直前ガイダンス（5月）
- ・博物館実習費（10,000円）納入
- ・各館園での博物館実習（5月～12月）

4年次

- ・学芸員課程科目の履修登録・履修
- ・学芸員資格取得者発表（3月）
- ・学芸員資格証明書交付（学位記授与式）

注意

- 学芸員課程科目のうち「必修科目」については、進級および卒業に必要な単位数には算入されないので注意が必要！。
- 学芸員課程の「選択科目」は、卒業要件科目のうち、「学科科目（*）」や「自由選択」に算入される場合があるから、よく考えて履修登録してください。
*学科によるので、詳細は履修の手引を参照すること。

成城大学で学芸員資格を取得するためには、まず学芸員課程に登録し、各種ガイダンスに出席する必要があります。さらに、①「必修科目」19単位、「選択科目」を2系列以上にわたって8単位以上を修得（詳細は「履修の手引」「学芸員課程」参照）できれば、②学部生は卒業（学士の学位を取得）すると同時に資格を取得できます。大学院生の場合は、①を満たした時点で資格を取得できます。注意しなくてはならないのは、「必修科目」のうち、博物館実習は、学内での講義のほか、学外の博物館や美術館などで実習を行う必要があります。

ミュージアムを外から考える 第1回 障がい者のための美術館？

篠原聡（松前記念館/学芸員）1998卒 文芸学部

「多様性」や「ダイバーシティ」という言葉が巷に氾濫しています。2017年に改正された「文化芸術基本法」は「年齢、障害の有無又は経済的な状況にかかわらず等しく文化芸術の鑑賞等ができる環境の整備」を謳っています（「文化芸術振興基本法の一部を改正する法律案概要」より）。2020年のオリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典だけでなく文化の祭典でもあることから文化芸術の新たな価値の創出を広く示す機会になるという理屈は肯けます。

文化芸術に関する様々な活動を通して、人びとの豊かな暮らしを実現し、多様な文化を持つ社会の創造を目指すことは大切です。しかし、「ダイバーシティ」や「多様性」の背後には、多数派が少数派を認めなきゃね（あるいはその逆も）、という構図も見え隠れします。誰が誰に対して配慮する、とかではなく、誰もが同じ地平に立てること、一人ひとりみんな違うけどそれでいいよね、とお互いを認め合うための**創造力**が大切です。ではどうすればいいのか。

ミュージアムの未来形にそのヒントがありそうです。博物館・美術館は珍品や名品、名作を開示する「眼の神殿」として鎮座し機能してきました。他方、博物館・美術館の収蔵品は多種多様だから、多様な民族や文化を理解し、お互いを認め合う社会の実現に寄与する可能性を元来、その成り立ちのなかに有していたともいえます。

ユニバーサル・ミュージアム（誰もが楽しめる博物館・美術館）の研究をしていると、「障害者のための美術館が必要」といった声を聞くことがあります。しかし、〇〇のための美術館は、〇〇じゃない人のための美術館をも無限に生みだします。「多様性」とは、自分や自分たちとは異なる**他者との差異**を意識化し、分類して納得し、理解したつもりになってしまう危い言葉であることを忘れてはなりません。誰のためでもない美術館、いつの時代でも、そんな美術館を可能にするユニークな学芸員が成城大学から生まれてほしいと期待しています。

卒業生の主な就職先 「主に美術・民俗・考古の分野でOB・OGが活躍しています！！」

（博物館・美術館等文化財関係施設）北海道立帯広美術館 北海道立近代美術館 北海道立函館美術館 青森県立郷土館 棟方志功記念館 宮城県美術館 木の博物館吉成銘木店 郡山市立美術館 みちのく民俗文化研究所 茨城県近代美術館 小杉放菴記念日光美術館 栃木県立博物館 群馬県立自然史博物館 群馬県立館林美術館 群馬県立歴史博物館 高崎市美術館 朝霞市博物館 うらわ美術館 川口市教育委員会 川越市立博物館 埼玉県立近代美術館 埼玉県立歴史と民俗の博物館 宮代町郷土資料館 我孫子市教育委員会 国立歴史民俗博物館 千葉県教育委員会 千葉県立中央博物館 千葉県立美術館 千葉県立房総のむら 船橋市教育委員会 出光美術館 太田記念美術館 大倉集古館 小川美術館 国文学研究資料館 国立西洋美術館 汐留ミュージアム 渋谷区立松濤美術館 静嘉堂文庫美術館 世田谷区立次大夫堀公園民家園 世田谷区立郷土資料館 泉屋博古館分館 タイムドーム明石（中央区立郷土天文館） 大東急記念文庫 たばこと塩の博物館 東京国立近代美術館 東京国立博物館 東京ステーションギャラリー 東京都江戸東京博物館 東京都写真美術館 東京都庭園美術館 東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館 中富記念くすり博物館 日本書道美術館 ニューオータニ美術館 根津美術館 練馬区立美術館 八王子市郷土資料館 府中市立美術館 文化庁 松岡美術館 三井記念美術館 目黒区美術館 山種美術館 厚木市郷土資料館 神奈川県立歴史博物館 鎌倉国宝館 鎌倉市鍋木清方記念美術館 川崎市市民ミュージアム 松前記念館 玉川文化財研究所 横浜美術館 清春白樺美術館 山梨県立博物館 池田満寿夫美術館 諏訪市美術館 長野市立博物館 岐阜県現代陶芸美術館 岐阜県美術館 MOA美術館 静岡県立美術館 愛知県美術館 豊田市美術館 佐川美術館 泉屋博古館 京都国立近代美術館 大阪市立東洋陶磁美術館 大阪市立美術館 能楽資料館 倉敷市教育委員会 荻野美術館 広島市現代美術館 ふくやま美術館 愛媛県美術館 高島華宵大正ロマン館 熊本市現代美術館 熊本市立熊本博物館 大分県立歴史博物館 沖縄県教育委員会 那覇市歴史博物館

・学芸員課程科目一覧（参考：2015年度以降入学者用）

	博物館法施行規則に基づく科目	本学開設の授業科目	単位数	学年配当
	必修科目	生涯学習概論	生涯学習概論	2
博物館概論		博物館概論	2	2年
博物館経営論		博物館経営論	2	2年
博物館資料論		博物館資料論	2	2年
博物館資料保存論		博物館資料保存論	2	2年
博物館展示論		博物館展示論	2	2年
博物館教育論		博物館教育論	2	2年
博物館情報・メディア論		博物館情報・メディア論	2	2年
博物館実習(1科目必修)		博物館実習(美術史) 博物館実習(民俗学) 博物館実習(考古学)	3 3 3	3年 3年 3年
	系列	授業科目名	単位数	学年配当
	選択科目(*) 2系列以上にわたって8単位以上かつ1つの系列について最低4単位を修得すること	文化史	文化史概論Ⅰa	2
文化史概論Ⅰb			2	1年
文化史概論Ⅱa			2	1年
文化史概論Ⅱb			2	1年
文化史概論Ⅲa			2	1年
文化史概論Ⅲb			2	1年
日本文化史a			2	2年
日本文化史b			2	2年
東洋文化史a			2	2年
東洋文化史b			2	2年
西洋文化史a			2	2年
西洋文化史b			2	2年
文化史特殊講義Ⅰa			2	2年
文化史特殊講義Ⅰb			2	2年
文化史特殊講義Ⅱa			2	2年
文化史特殊講義Ⅱb			2	2年
文化史特殊講義Ⅲa			2	2年
文化史特殊講義Ⅲb			2	2年
文化史特殊講義Ⅳa			2	2年
文化史特殊講義Ⅳb			2	2年
美術史		美術史入門a	2	1年
		美術史入門b	2	1年
		日本美術史一般講義a	2	2年
		日本美術史一般講義b	2	2年
		東洋美術史一般講義a	2	2年
		東洋美術史一般講義b	2	2年
		西洋美術史一般講義Ⅰa	2	2年
		西洋美術史一般講義Ⅰb	2	2年
		西洋美術史一般講義Ⅱa	2	2年
		西洋美術史一般講義Ⅱb	2	2年
考古学	美術史特殊講義Ⅰ	2	2年	
	美術史特殊講義Ⅱ	2	2年	
民俗学	美術史特殊講義Ⅲ	2	2年	
	美術史特殊講義Ⅳ	2	2年	
	美術史特殊講義Ⅴ	2	2年	
	考古学a	2	2年	
	考古学b	2	2年	
	民俗学特殊講義Ⅰa	2	2年	
	民俗学特殊講義Ⅰb	2	2年	
	民俗学特殊講義Ⅱa	2	2年	
民俗学特殊講義Ⅱb	2	2年		
		民俗学特殊講義Ⅲa	2	2年
		民俗学特殊講義Ⅲb	2	2年

平成29年度博物館実習協力館園

No.	所在	実習協力館	設置者・館種
1	栃木県	小山市立博物館	市立・歴史
2	埼玉県	埼玉県立さきたま史跡の博物館	県立・歴史
3	埼玉県	埼玉県立歴史と民俗の博物館	県立・歴史
4	千葉県	佐倉市立美術館	市立・美術
5	千葉県	千葉県立美術館	県立・美術
6	千葉県	野田市郷土博物館・市民会館	市立・郷土
7	東京都	上野の森美術館	公益財団・美術
8	東京都	賀川豊彦記念 松沢資料館	公益財団・歴史
9	東京都	古代オリエント博物館	公益財団・歴史
10	東京都	五島美術館	公益財団・美術
11	東京都	新宿区立新宿歴史博物館	区立・歴史
12	東京都	石洞美術館	公益財団・美術
13	東京都	世田谷区立郷土資料館	区立・歴史
14	東京都	世田谷美術館	区立・美術
15	東京都	世田谷文学館	区立・歴史
16	東京都	泉屋博古館分館	公益財団・美術
17	東京都	地下鉄博物館	公益財団・歴史
18	東京都	東京国立近代美術館フィルムセンター	独法・美術
19	東京都	東京国立博物館	独法・美術
20	東京都	東京都江戸東京博物館	都立・歴史
21	東京都	東京富士美術館	公益財団・美術
22	東京都	東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館	公益財団・美術
23	東京都	戸栗美術館	公益財団・美術
24	東京都	日本カメラ博物館	一般財団・総合
25	東京都	日本民藝館	公益財団・美術
26	東京都	八王子市郷土資料館	市立・歴史
27	東京都	原美術館	公益財団・美術
28	東京都	府中市美術館	市立・美術
29	東京都	民音音楽博物館	一般財団・歴史
30	東京都	野球殿堂博物館	公益財団・歴史
31	東京都	横山大観記念館	公益財団・美術
32	神奈川県	神奈川県立近代美術館葉山館	県立・美術
33	神奈川県	鎌倉国宝館	市立・美術
34	神奈川県	川崎市立日本民家園	市立・歴史
35	神奈川県	秦野市桜土手古墳展示館	市立・歴史
36	神奈川県	平塚市美術館	市立・美術
37	神奈川県	横須賀市自然・人文博物館	市立・総合
38	神奈川県	横須賀美術館	市立・美術
39	長野県	安曇野市豊科近代美術館	市立・美術
40	静岡県	池田20世紀美術館	公益財団・美術
41	静岡県	島田市博物館	市立・歴史
42	岡山県	大原美術館	公益財団・美術